RAKUEN SPORTS
2020年 8月21日 土曜日【先勝】
No.1号
ラクエンスポーツ新聞社
899−2311
鹿児島県日置市東市来町養母8888−1
https://www.rakuspo.co.jp ※このURLはなんちゃってです。

何があった!? 園長自慢の手作りブランコ 数日後に畳まれる

真夏の急成長 お泊り保育

ニコニコハイテンションでクールに夜越え

思ってたんと違う何か

世の中が狂ってしまい、保護者会長としての今年のプランも狂ってしまった。よって今回のお泊り保育の撮影が初仕事となった。何のための撮影?と聞かれると話しが長くなるので割愛させてもらう。保育園へ行くとたくさんのカレーライスが食卓に並び、園児たちが頂きますのスタンバイ中だった。先生方から「どうぞお父さんも一緒に食べて下さい」と声をかけてもらった。普通であれば「そんな気を使わなくても結構ですよ」とお断りするところかもしれないが「頂きます!」と元気よく返事した。断るという事は園児の「俺たちが作ったカレーが食えないのか?」という問いに対し「食えません」と言っているのと同じだ。早速席につくと園児たちがみんな手を叩いた。一向にやまない拍手。すごく照れくさかった。だが後にそれがコロナ対策の手の消毒の儀式だと知り心の中で「時を戻そう」と言ってみた。時は戻らずみんなで「頂きます!」。顔面に飯粒を飛ばしながらカレーをガンガンかき込む園児たちを見て「漫画やん」と思った。おかわりに立ち上がる園児が後を断たず、お泊り特有の「普段朝飯食わんのに旅館では卵かけご飯で3杯はいける」アレだなと、私は苦手な人参を食べやすいようにスプーンで細かく刻みながらそう分析した。食後は軽く園庭を走りまわり、スイカ割りへ。おそらく園児たちはスイカを叩けばパッカーンと割れる画を想像していたと思われるが、クリティカルにヒットしたのに全く割れないという現実を知る事となった。心に小さな傷を負った状態で夜は布団に入ったら眠りにつけなんて酷な話しだが、みんな九時には完全に眠りについていたのだった。

カレーの王子様「ツバサくん」

何も無きを叩く

目隠しさせたらスイカを撤去。スイカ割りを楽しむアツミ先生を見ながらエアースイカ割りを楽しむその他大勢であった。勿論スイカは割れなかった。

ナチュラルボーン ノー3密

花火は基本外でやるもの。花火はしゃべらない。花火は昔からソーシャルディスタンス。よって生まれつきノー3密と言える。写真を見て密になってるという意見もありそうだが、あれが人だったら結構なディスタンスだ。

園長先生 命つないだ!

夏祭り中止で ガトリング式キャノン砲 食らわずにすむ。

エアーそうめんで無限に食す

過去のお天気情報 tenki.jp

無くなってもまだ箸を置かないのでポッケからエアーそうめんを出して流すとみんな箸ですくい出した。ポッケからありったけのそうめんを出し、それをおいしそうに爆食いする園児達。本物よりエアーのほうが美味しかったのは確かだ。来年のそうめんはエアーで十分だろう。

そうめんスライダー

翌日再び保育園へ行くと新しい遊具が目に飛び込んできた。早速乗ってみようと遊具の近くに行くと水を流し込んでいたので「まさかのウォータースライダー?」と思ったらそうめんスライダーだった。私はローリング式なら何度も経験はあるが、スライダー式は初めてだったので理解するのに少し時間がかかってしまった。なんとこのスライダーは泰則園長の手作りだ。よって「そうめんスライダーヤスノリ」と命名する事にした。先頭に立った園児が流れてくるそうめんをすくい、器に入れると次のそうめんを逃すまいと食う前に更にすくって入れる。後者には全く流れてこない。スライダー式のそうめん流しは投入する者がうまくタイミングをはかって流し込み、すくう者が後者に適度に配慮する事で成り立つ団体競技のようなもの。思いやりのある子に育てるならスライダー式そうめん流しで教育するのが手っ取り早いのである。

ラクスポ

結婚披露宴余興ビデオ ロード オブ ユーチューバー

式場ルール 再生時間5分以内に対し 自分ルール「体感時間」を優先し、30秒オーバー DVDをそのまま発送